



LEAN GLOBAL

PROVIDING NEW CONTEXTS

株式会社デジタルガレージ

2015年6月期 第1四半期決算サマリー

2014.11.11

 **Digital Garage**

中期経営計画最終年度の第1四半期は、予算を上回る着地

～ 全事業セグメントとも増収増益、連結経常利益は前年同期比2.5倍の12億円 ～

I インキュベーション：投資成果実現に加え、投資先2社が新規上場承認

- 保有株式の一部売却、及び米国事業の拡大で増収増益
- 積極的なグローバル投資を継続し、ポートフォリオを拡充、投資残高は約90億円まで拡大
- DGインキュベーションが外部筆頭株主を務める投資先2社、東証マザーズへの新規上場承認（クラウドワークス、弁護士ドットコム）

II マーケティング：ネット広告の好調続き、収益性も向上

- 前年同期比20%増収、営業利益同80%増益、営業利益率は約7%に向上
- 広告ROI全体を重視した、パフォーマンスアドが引続き増収増益を牽引
- 既存のPC向け広告に加え、スマートフォン向け広告販売も拡大

III ペイメント：Eコマース市場の拡大を受け、堅調に推移

- 前年同期比4%増収、営業利益同55%増益
- 国内は、Eコマース市場の拡大を受け、順調に推移
- 決済サービス及びEコマース関連事業のアジア展開を加速

2015年6月期1Qは前年同期比12%増収、営業利益同約5倍、経常利益同2.5倍を達成

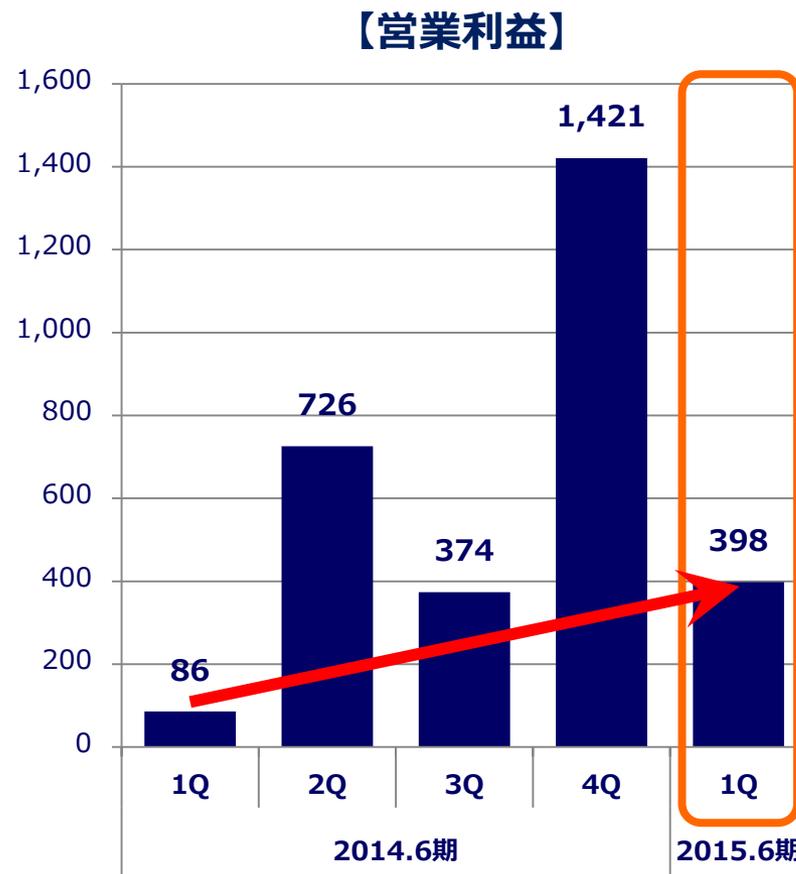
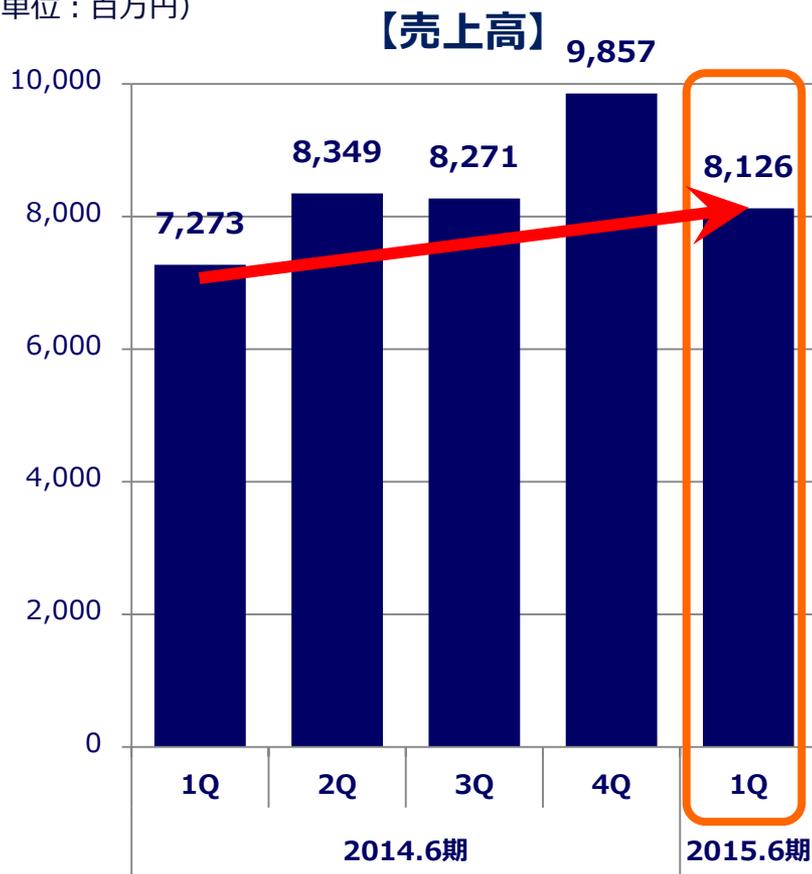
～ 全事業セグメントとも増収増益を確保 ～

単位：百万円	2014.6期	2015.6期	前年同期比		2015.6期
	1Q (実績)	1Q (実績)	(比率%)	(金額)	通期 (予想)
売上高	7,273	8,126	+11.7	+853	40,000
インキュベーション	927	1,035	+11.7	+108	7,500
マーケティング	3,068	3,669	+19.6	+600	17,000
ペイメント	3,277	3,421	+4.4	+144	15,500
営業利益	86	398	4.6 倍	+311	4,500
インキュベーション	▲ 77	78	-	+156	3,600
マーケティング	136	245	+80.2	+109	1,100
ペイメント	203	316	+55.2	+112	1,450
営業外収益	469	854	+82.2	+385	
持分法投資利益	400	431	+7.8	+31	
為替差益	-	297	-	+297	
営業外費用	82	79	-3.2	-2	
経常利益	473	1,173	2.5 倍	+699	6,700
特別利益	123	39	-68.3	-84	
投資有価証券売却益	116	33	-70.8	-82	
税引前当期純利益	590	1,212	2.1 倍	+621	
法人税等	179	306	+71.1	+127	
当期純利益	389	780	2.0 倍	+391	4,000
EBITDA	970	1,618	+66.8	+648	9,000

Note: EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算し、算出。セグメント営業利益は、セグメント間取引消去及び全社費用控除前

2015.6期1Qは、売上高前年同期比12%増収、営業利益同約5倍

(単位：百万円)



3つの事業セグメントによる“Lean Global”の推進

I インキュベーションセグメント

次世代のインターネットビジネスを日米両ウィングでインキュベート

- ▶ 国内外の有望ベンチャー投資育成
- ▶ 国内外のメディア開発
- ▶ Lean Startup手法による技術開発・事業開発



II マーケティングセグメント

Web広告と最先端のマーケティングテクノロジー事業群

- ▶ データサイエンス事業
- ▶ Web広告・メディア事業
- ▶ O2O関連施策、事業開発



III ペイメントセグメント

アジア最大級の決済プラットフォーム事業

- ▶ 国内最大級のオンライン決済インフラ
- ▶ アジア・プラットフォーム

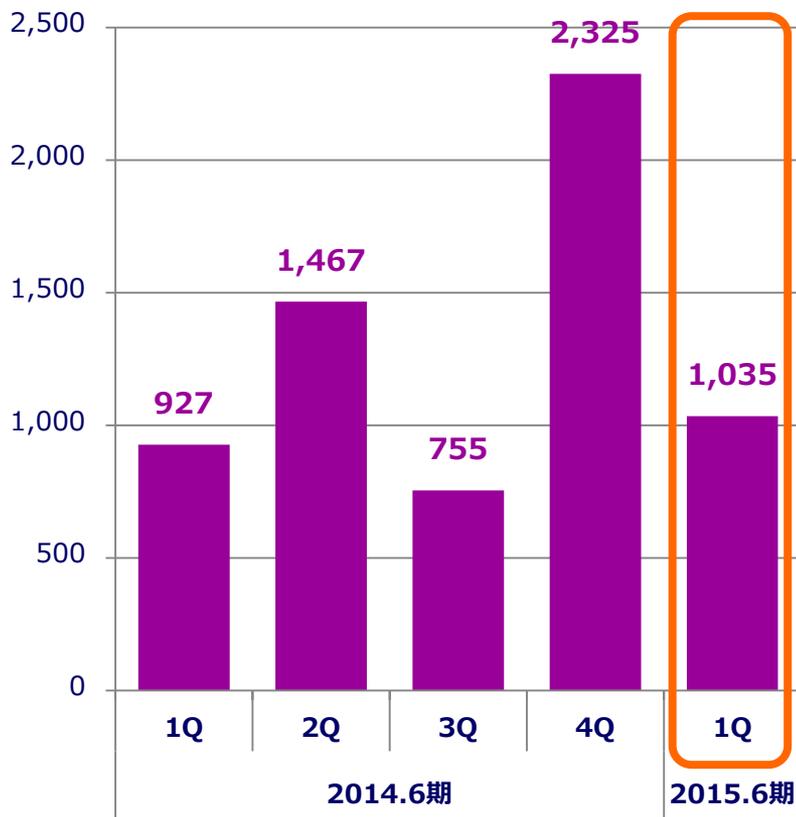


保有株式の一部売却、及び米国事業の拡大で増収増益

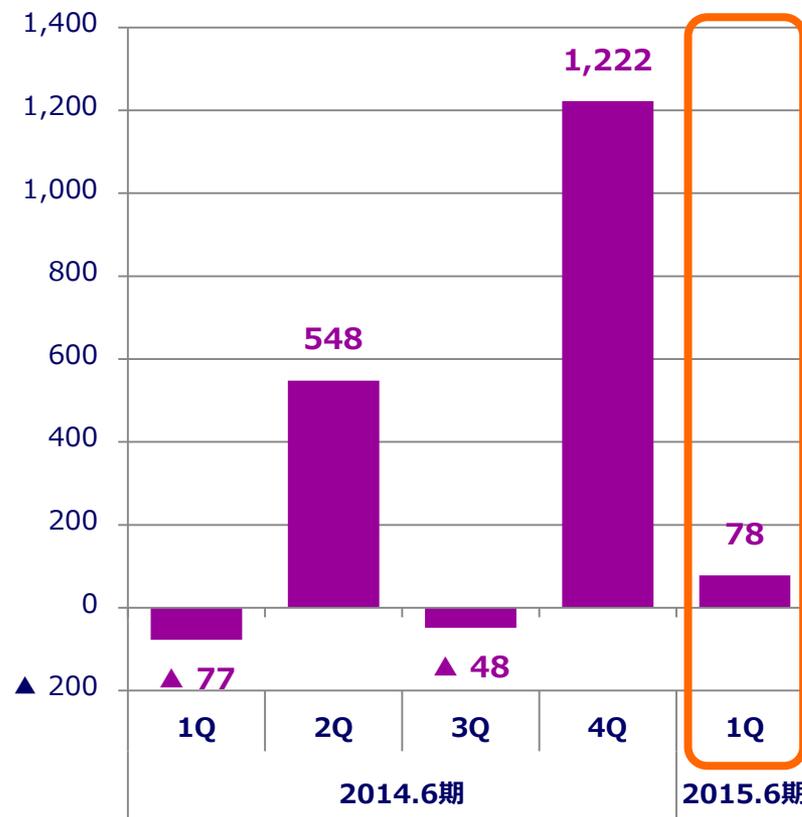
～ 投資残高は約90億円まで拡大、投資先2社が東証マザーズへの新規上場承認 ～

(単位：百万円)

【売上高】



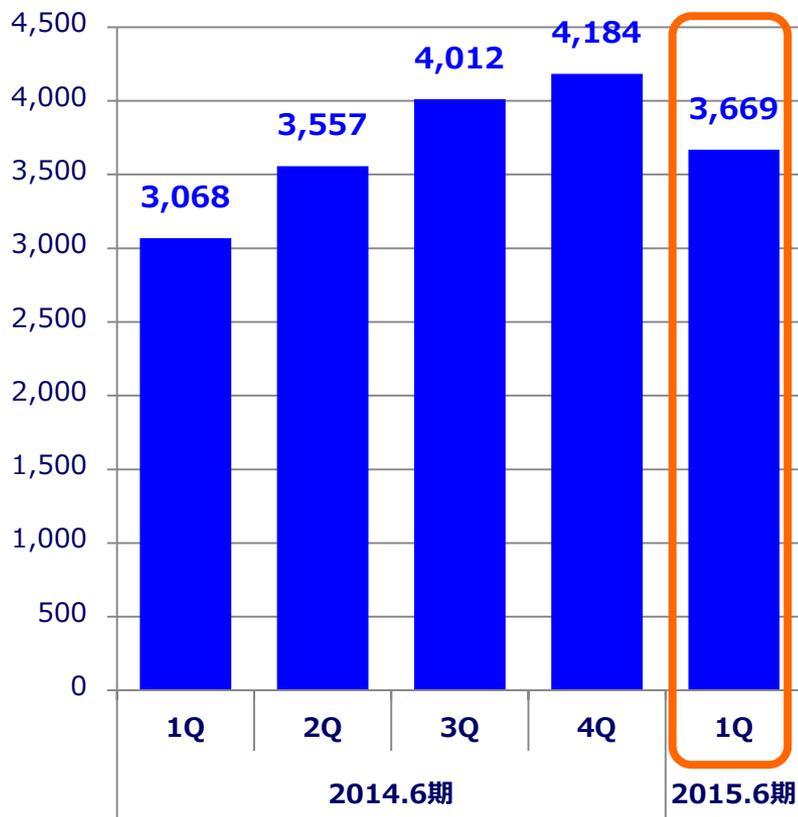
【営業利益】



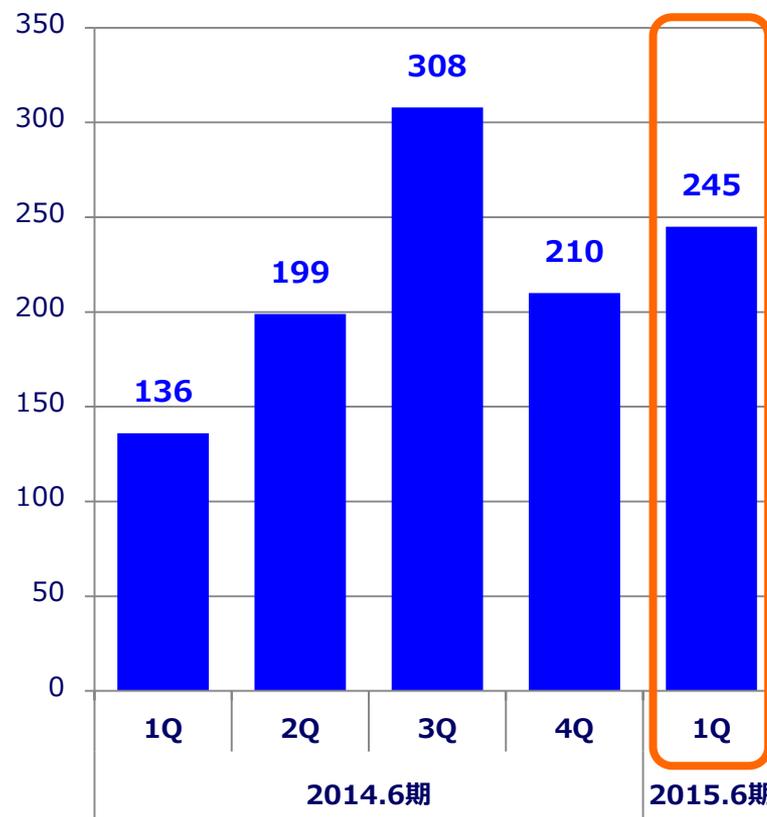
広告ROI全体を重視した、パフォーマンスアドが増収増益を牽引
 ～ 前年同期比80%増益、広告配信プラットフォームの効率的な運用が奏功 ～

(単位：百万円)

【売上高】



【営業利益】

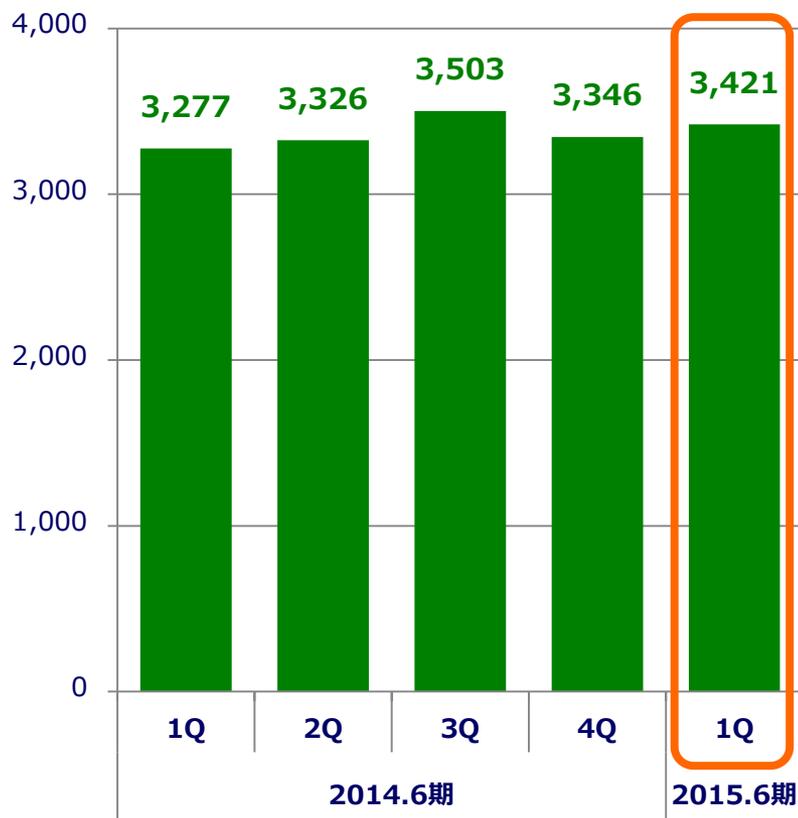


国内Eコマース市場の拡大や香港IPOのコスト負担の一巡により、増収増益

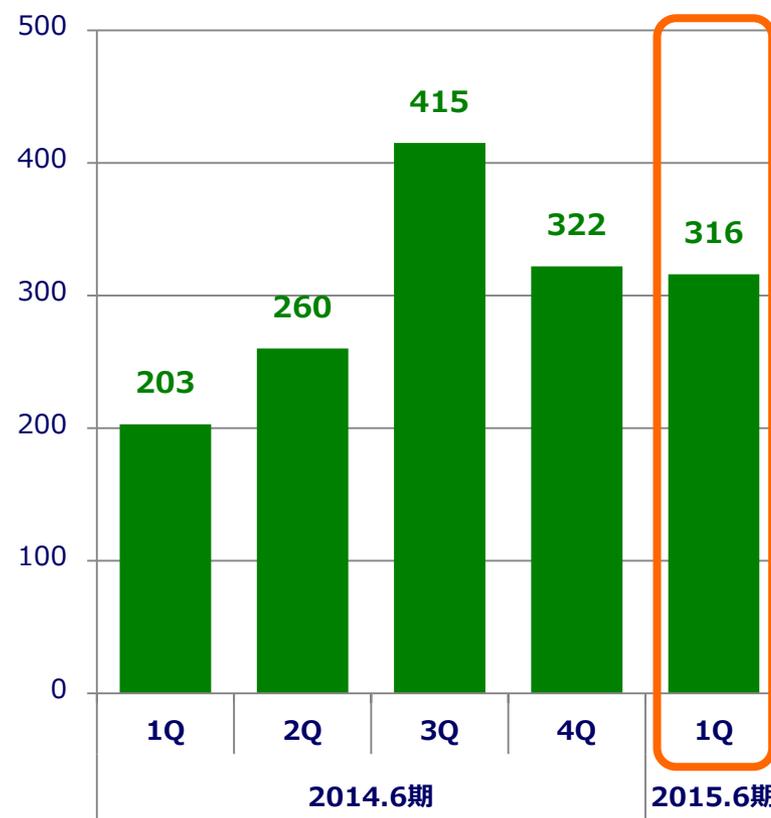
～ 売上高前年同期比4%増収、営業利益同55%増益 ～

(単位：百万円)

【売上高】



【営業利益】



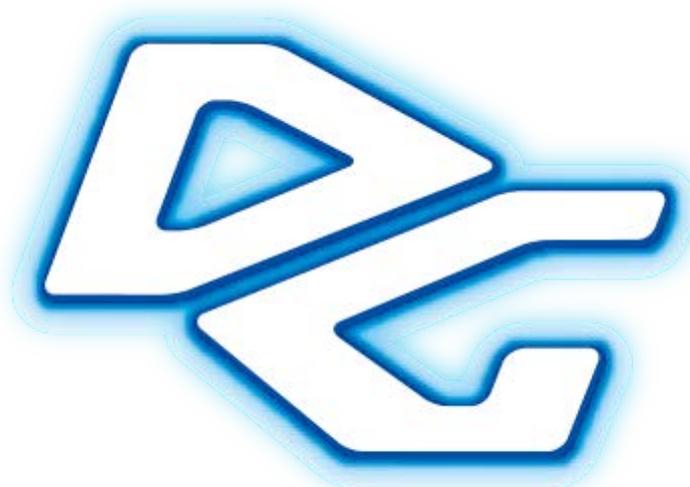
(単位：百万円)	2014.6期末	2015.6期 1Q末	前期末比 (金額)	主たる変動要因/備考
流動資産	45,455	48,714	+3,258	
現預金	24,294	25,427	+1,132	株式売却による収入、法人税と配当金の支払い等
未収入金	8,596	9,138	+542	決済事業関連科目
金銭の信託	889	2,817	+1,928	決済事業関連科目
営業投資有価証券	8,063	7,766	-297	株式売却、新規取得等
固定資産	25,554	26,200	+645	
投資有価証券	10,644	11,451	+807	持分法による投資利益の増加、新規取得等
投資不動産	3,619	3,580	-38	
のれん	7,354	7,173	-181	
資産合計	71,009	74,914	+3,904	
流動負債	25,461	30,754	+5,293	
預り金	16,434	17,160	+726	決済事業関連科目
短期借入金	3,690	9,377	+5,686	長期借入金からの振替、運転資金需要
繰延税金負債	1,264	1,176	-87	含み益に係る税金見込額
固定負債	9,058	6,902	-2,156	
長期借入金	8,841	6,624	-2,216	返済期限が1年以内に到来する長期借入金の流動負債への振替、運転資金需要
負債合計	34,519	37,657	+3,137	
純資産	36,489	37,257	+767	
株主資本	27,762	28,202	+440	
利益剰余金	9,615	10,138	+522	
その他の包括利益累計額	2,679	2,663	-16	
有価証券評価差額金	2,193	2,112	-81	税引後含み益
少数株主持分	5,906	6,245	+339	
負債・純資産合計	71,009	74,914	+3,904	含み益

◆ 四半期セグメント推移 (連結)

単位：百万円	2013.6期				2014.6期				2015.6期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	5,307	8,539	6,482	7,636	7,273	8,349	8,271	9,857	8,126
インキュベーション	131	616	497	1,263	927	1,467	755	2,325	1,035
マーケティング	2,364	2,748	2,825	3,104	3,068	3,557	4,012	4,184	3,669
ペイメント	2,810	5,174	3,158	3,269	3,277	3,326	3,503	3,346	3,421
営業利益	△ 51	523	151	698	86	726	374	1,421	398
インキュベーション	△ 258	56	△ 20	512	△ 77	548	△ 48	1,222	78
マーケティング	129	120	55	167	136	199	308	210	245
ペイメント	308	480	253	260	203	260	415	322	316
経常利益	167	1,000	719	1,191	473	1,214	810	1,944	1,173
当期純利益	213	700	1,294	507	389	1,037	446	974	780
EBITDA	696	1,573	2,050	1,581	970	1,956	1,207	2,473	1,618
のれん償却費	200	333	211	195	191	204	170	191	171

Note: セグメント営業利益は、消去又は全社費用控除前ベース。EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算し算出

リリース日		リリース内容
2014年11月7日	 Digital Garage	DGインキュベーションの出資先である株式会社クラウドワークス、東証マザーズ上場承認のお知らせ
2014年11月7日	 Digital Garage	DGインキュベーションの出資先である弁護士ドットコム株式会社、東証マザーズ上場承認のお知らせ
2014年11月7日	 econtext	Kodak Alarisとイーコンテクストが業務提携
2014年11月4日	 econtext ASIA	イーコンテクストとベリトランス、決済利用加盟店を対象にチャージバック補償団体保険制度を開始
2014年10月31日	 Digital Garage	三井住友カード、デジタルガレージ、アイリッジが協業し「三井住友VISA太平洋マスターズ」公式アプリを提供開始
2014年10月29日	 Digital Garage	デジタルガレージ、米Fleksy社に出資
2014年10月1日	 Open Network Lab	Open Network Labが起業家育成プログラム第10期の募集開始
2014年9月19日	 veritrans	ベリトランス、中国検索エンジン最大手のバイドゥ日本法人と連携し 訪日中国人旅行者向けに、Free SIMサービスの提供を開始
2014年8月29日	 Digital Garage	デジタルガレージによる米Wikia社への出資について（Wikia社のプレスリリース）
2014年8月13日	 econtext ASIA	セブン&アイグループの電子マネー「nanaco」のネット決済サービス、ベリトランスとイーコンテクストが提供するマルチ決済システムを導入
2014年7月17日	 econtext ASIA	急拡大するアジアEC市場に対して、決済サービスだけでなく、資金面でも成長とエコシステム構築を支援する「econtext ASIA EC Fund」を設立
2014年7月8日	 veritrans	ベリトランス、わずか数行のコードを書くだけで導入可能な簡易な決済サービス「VeriTrans Air」において、業界最速での加盟店審査を実現
2014年7月7日	 veritrans	ベリトランス、WordPress 専用ショッピングカート「Welcart」に中小企業向けの簡易決済サービス「VeriTrans Air」の提供を開始



Digital Garage

本資料に記載された今後の見通し、戦略などは現在の弊社の判断であり、様々な要因の変化により、将来の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。この文書は、投資家向け説明資料として一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。また、この文書は、米国その他証券の売付けまたは買付けの勧誘を行うにあたり証券法の登録または資格要件の充足が必要となる地域における証券の売付けまたは買付けの勧誘を構成するものではありません。当社又は当社連結子会社の証券いかなる証券も 米国の1933年証券取引法（以下「1933年米国証券法」といいます。）に基づいた登録がなされておらず、1933年米国証券法に基づく登録を行うか、または登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の売付けまたは勧誘を行うことはできません。米国において証券の公募を行う場合には、公募を行う会社およびその経営陣ならびに財務諸表に関する情報を記載した目論見書によって行うこととなります。